

第6回池多小学校のあり方協議会

開催日：令和6年12月18日（水）

開催時間：19時00分～20時00分

開催場所：池多公民館

出席者：林会長、中山副会長、奥野委員、田上（和信）委員、藤井委員、
山崎委員、栗林委員、有澤委員、高山委員、岡崎委員、小谷委員

事務局：学校再編推進課長 山崎 悟
学校再編推進課長代理 高岡 太郎
学校再編推進課計画係主査 春田 圭介
学校再編推進課計画係主事 大関 光貴

《開会》

【司会】 第6回池多小学校のあり方協議会を開催する。
本日、都合により委員2名が欠席している。
会長に議事の進行をお願いする。
(会長 挨拶)

《老田小学校見学会について》

【会長】 11月14日に実施した学校見学会について、事務局より報告を求める。

【学校再編推進課長】 (資料13 学校見学回の実施報告について説明)

【会長】 見学会に参加された委員から感想をお聞きしたい。

【委員】 子どもたちがなじめるかどうか、一番心配だったが、仲良く遊んでいた。クラブ活動か何かで一緒になっている子どもたちもいるようで、声をかけ合って遊んでいた姿を見て、統合しても楽しくやっていけるんじゃないかなと安心した。

【委員】 久しぶりに懐かしくにぎやかな雰囲気、昔の僕らの学校のような印象を受けた。また、老田小学校は教室の前がフリースペースになっていて、休み時間を4、5、6年が一緒に遊

んだり、交流できるような場所になっていた。

それから、三校交流会では、3校の子どもたちが大変楽しそうに過ごしており、いい感じだなと思った。

【委員】 自分たちが小学校のころはこうだったよなというのを懐かしく思い出した。やはり、学校って子どもがにぎやかなほうがいいよねと当たり前のように思えた。新しい環境に慣れるには大変かもしれないが、1年生から3年生までの交流会の中では、本当に自然となじめているなという感想を持ったし、本当に、早く統合できたらいいのになと感じた。

【委員】 これが小学校だなと本当に思った。

【委員】 娘も楽しかったと言っていた。お友達がまだいっぱいいるなと思った。

【会長】 やはり、子どもは他校の子どもたちともなじんで一緒になって楽しく遊んでいた。大人が心配するほどではないんだなと感じた。グラウンドが狭いのが少し気になった。
今まで古沢小学校とは、交流会をやっていたと思うが、老田小学校とは初めてだと思う。こういった機会を増やしていけば、自然に馴染んでいけるのではないかと感じた。

《統合の相手先について》

【会長】 この見学会や皆さんとのこれまでの議論を踏まえ、池多小学校、老田小学校、古沢小学校の3校で統合に向けた話し合いを進めていくのがよいのではないかと思うが、その他の意見はあるか。特にないようであれば、本協議会の方向性としては、池多小学校、老田小学校、古沢小学校3校の統合に向けた話し合いを進めるということによろしいか。

（「はい」の声あり）

【会長】 それでは、本協議会として池多小学校の統合についての方向性が決まった。1月頃に地区説明会の開催し、次回の第7回協議会において、この方向性について最終決定をすることに

していたが、日程の都合により、年内にこのあり方協議会を開催できるのは本日が最後であり、年明けから役員改選の町内も出てくる。そのため、今日の意見を協議会の方向性として最終決定し、地区説明会で報告してはどうかと考えている。また、地区説明会については、1月24日の19時から池多公民館で開催したいと考えている。

(異議なし)

《地区説明会について》

【会長】 それでは、予定していた第7回協議会は開催せず、この方向性を協議会の最終決定とする。また、この方向性を1月24日の地区説明会において、池多地区の住民に報告することとする。地区説明会の詳細について事務局より説明を求める。

【学校再編推進課長】 (資料14から16地区説明会について説明)

【会長】 当日の役割について、協議会の活動報告は、私からさせていただきます。司会進行については、PTAの田上委員にお願いしたい。本日は欠席のため、後日確認させていただく。

また、教育後援会の有澤委員と保育所保護者会の岡崎委員から、協議会の方向性についての思いをお話いただきたい。

【有澤委員・岡崎委員】 はい。

【会長】 その他の委員においても、身近な人に声をかけていただくなど、参加を促してしていただきたい。

《STEP2 統合検討協議会について》

【会長】 地区説明会終了後は、老田、古沢、池多の3校区で話し合いをしていくこととなるため、その後の流れについて事務局より説明を求める。

【学校再編推進課長】 (資料17 統合検討協議会の概要について説明)

【会長】 質問等はあるか。

【委員】 令和7年度中に市への申し入れまで進め、令和8年度に統合

準備協議会に移っていくということでよいか。

【学校再編推進課長】 年度単位ということではないが、恐らく統合検討協議会は令和7年度に入ってから設立となる。方向性がまとまるまで何回の開催になるか分からないが、決まれば令和7年度のうちにSTEP3統合準備協議会に移るということもできる。3校での話合いの進み方次第で、早く統合準備協議会が立ち上がるかもしれないが、合意に至らなければ、それだけ延びていくことになる。

ただ、老田小学校での統合となる場合、教室の数を増やす必要があることから、協議が早く進んだとしても最短で令和9年4月の統合となる見込みである。

また、スクールバスを運行することになれば、運転手を確保や車両の手配にある程度の期間がかかることから、整備にそれなりの時間を要することとなる。

【会長】 スクールバスの運行ルートは誰が決めることとなるか。

【学校再編推進課長】 スクールバスについては、統合により通学距離が遠距離となる地区の児童のために運行することとなる。老田小学校へ統合する場合には、池多地区と古沢地区が関わる話になる。議論の流れの枠組み上、スクールバスについてはSTEP3の統合準備協議会で話し合うこととしているが、浜黒崎小と大広田小の統合の事例では、STEP2の統合検討協議会からスクールバスについて話し合いをしている。統合の前提としてスクールバスの状況が気になるということであれば、STEP2の段階で事務局とすり合わせをしていただくことはできる。また、スクールバスの運行計画については、市教育委員会である程度の案を出し、各地区の意見をいただきながら検討してまいりたい。

【委員】 普通教室を増やすのは、増築になるのか。

【学校再編推進課長】 空き教室を改修する想定で考えている。

【委員】 あまり時間がかからないということか。

【学校再編推進課長】 子どもがいながらの工事が難しいため、夏休み期間中に工事を行う必要があり、ある程度の時間がかかる。

《STEP 2 統合検討協議会の委員について》

【会長】 検討協議会には池多地区から5人ほど出ることとなるのか。

【学校再編推進課長】 人数が決まっているわけではないが、前提として、どの校区も同じ人数にしたいと考えている。STEP 2では、基本的にはシンプルなことしか協議しない。あくまでも、統合の時期や場所といった大枠を決めていただくため、ほかの校区では、主に地域の方2名、PTAから2名といった主に地域とPTAで構成されているというような状況である。

【会長】 ある程度、今日、決めておかねばならないか。

【学校再編推進課長】 このあり方協議会は今日が最後になるということなので、方向性についてはある程度決めていただきたい。

【委員】 人数も何人なるのか分からないのであれば、老田や古沢とのバランスを見て、決める必要がある。会長に一任するべき。

【会長】 では、古沢、老田の状況が分かった時点で、事務局から教えてもらい、そのうえで、私に一任いただいてもよろしいか。

（「はい」の声あり）

【岡崎委員】 統合について、子どもたちに、どの段階でどういう話を伝えるのか。

【司会】 今年統合した檜尾小学校では、統合の前年の学習発表会等の行事で保護者が集まる機会に、校長先生から正式に報告されたと聞いている。浜黒崎小学校においては、正式には、まだ保護者や子どもたちには、学校から説明されていない。

【会長】 学校へはどこから伝えるのか。

【学校再編推進課長】 学校へは教育委員会から伝えることになる。STEP 2で方向性がまとまった後に、教育委員会と市長にその内容について申入れしていただき、その後、教育委員会で決議することで正式に統合が決定する。

- 【会長】 その段階で市教育委員会から学校へ話が行くということか。
- 【学校再編推進課長】 S T E P 3には学校の先生に入ってもらふこととなるため、早い段階から伝えることになる。
- 【委員】 1月24日の地区説明会の案内文は全戸配布するのか。
- 【司会】 1月5日号の広報とやまに開催案内を折り込む予定でいる。

《学校名について》

- 【会長】 今まで統廃合の話を議論してきたが、学校名について皆さんの意見を聞いたことがなかったため、個人的な意見でかまわないので、お聞きしたい。これで学校名を決めようということではないので、参考に聞かせていただきたい。
- 【委員】 浜黒崎小学校は大広田小学校と統合するにしても、学校はそのままの名前なのであれば、私たちが老田地区に対して、名前を変えたいと言って、受け入れられるとは思えない。
- 【委員】 学校名については、新湊でかなりの話題になっていた。
- 【委員】 そうなれば、老田小のままでよいのではないか。
- 【委員】 こだわってもどうにもならない。
- 【委員】 今、仮に老田に統合しても、その後いつまで残るかどうかわからない気がするため、そのまま老田小学校でいいのではないかと思う。
- 【委員】 名前について議論するとなるとかなり時間がかかる。
- 【学校再編推進課長】 補足すると、校名が変わると校章も校歌も変える必要があり、校歌を誰に作曲してもらうかや、作詞作曲にかかる期間を考えると、それだけで1年以上はかかることになる。
- 【会長】 ありがとうございます。今後の参考にさせていただく。

《閉会》

- 【会長】 議題は以上となる。本日、再編の方向性が決定し、この協議会の目的は達成された。そのため、当協議会は地区説明会終了後に解散することとしたい。そこで、このあり方協議会の

会長として最後に一言ご挨拶させていただく。

(会長 挨拶)

事務局より連絡事項等はあるか。

【司会】

地区説明会については、1月24日の開催に向けて事務局で準備を進める。また、開催の周知については、1月5日の広報とやまに開催案内を折り込む予定としている。

この協議会は、説明会終了後に会計監査を実施し、解散するということで進めさせていただく。会計監査結果とこの協議会の解散の件につきましては、改めて書面にて決議いただきたい。

【会長】

それでは、第6回池多小学校のあり方協議会を終了する。

—— 了 ——